

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の中で、遊びリテーション等への参加があげられており、実施が義務付けられているにもかかわらず、実施されていないことがある。最近では、下肢筋力低下の利用者様が多くなってきている。身体機能を低下させないために、体を動かす働きかけが必要。(嚥下機能低下予防含む)	毎日、体を動かす機会を提供し、筋力低下を予防する。	1, 口腔体操の強化(昼食前) 2, 集団体操(毎日おやつ後)の強化 3, 歩行運動や拘縮予防運動(随時)の強化	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。